

10月1日から18日まで恵比寿鯨祭2015開催

東京・恵比寿地区の人気料理店が独自の鯨料理を提供する恵比寿鯨祭が今年も10月1日（木）から開催されます。今年には過去最高の28店舗が参加し、18日までの間、それぞれの店がアイデアと味でグランプリを競い合います。料理の中にはフレンチやタイ料理、ラーメンなど、普段の鯨料理の枠を超越した様々なメニューが目白押しです。

日本では古来から鯨が漁業の神様「恵比寿様」と見なされてきたことから、地元の有志が実行委員会を立ち上げ、「目黒のサンマ」に追いつき追い越せと2013年からこの鯨祭を始めました。

今年は、年々急増している外国人旅行客にも鯨料理を体験してもらおうと、「外国人を鯨料理でおもてなしする」ことをコンセプトに加え、オフィシャルガイドブックも多言語で作成。一般に外国人は反捕鯨寄りとの先入観があることから、事前にスマホアプリを使ったアンケート調査や、築地で外国人への聞き取りアンケートを実施し、「日本で鯨料理を食べてみたい」との回答が過半数を越えることを確認したとのこと。

また、10月11日（日）の地元行事「[恵比寿ビール坂祭り](#)」では、恵比寿鯨祭実行委員会が出店し、築地場外市場の鯨専門店・鯨の登美粋の協力の下、鯨の立田揚げを販売します。



ビストロEbitei
鯨のロールキャベツ・コンソメスープ仕込み



まげそば三ツ星
くじらラーメン



タイ屋台ラオラオ
鯨のパクチャー

⇒ [恵比寿鯨祭オフィシャルガイド（料理店MAP）](#)

⇒ [恵比寿鯨祭フェイスブック](#)

⇒ [恵比寿新聞](#)